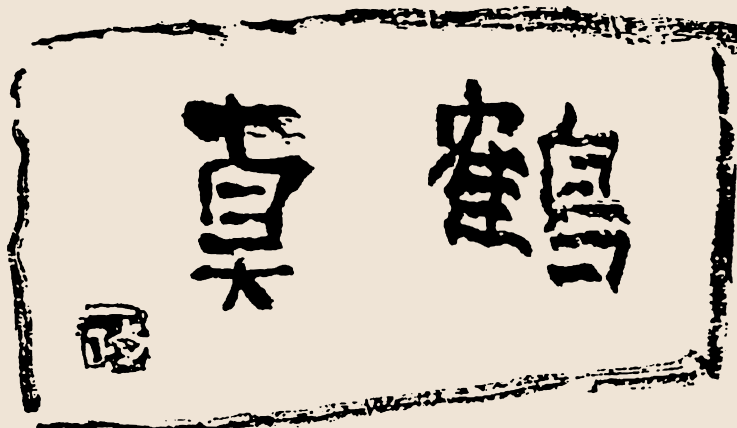


広報



11月号

2024年
(令和6年)

No.645



運動の秋、笑顔はじけた町民運動会！

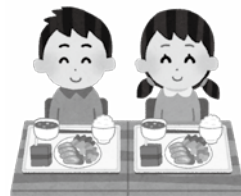
TOPICS

第7回学校建設準備委員会
新たな学校は「義務教育学校」として！

校舎建設に係る次の施設についても、方針が決定されました！

給食施設は自校方式で整備

自校方式、センター方式、デリバリー方式の3つのパターンについて、栄養士の配置、アレルギー対応、地産地消等を比較し、食育の観点からも、学校給食は自校給食として施設整備を行うことになりました。



プールは新設しない

環境整備の要件、費用、教職員の働き方改革等の観点から、学校プールの整備は行わないことになりました。ただし、児童・生徒の水泳の授業は、水の安全教育の観点からも必要であり、まなづる小学校のプール、民間を含めた近隣の施設、岩海岸を活用するなど工夫し、引き続き実施していきます。



体育館は既存の町立体育館を使用

学校体育館は新設せず、町立体育館を使用し、夜間等は地域に開放します。また、防災機能の強化を目的に、空調設備を設置し、併せて屋根の断熱機能の向上を図ります。

なお、小体育館の設置については、多目的ホールとの併用などで対応していきます。



現行の6-3制か、それとも別の学年の区切りか？

小中一貫教育校の導入に合わせて、学年段階の区切りを検討する必要があります。校舎施設の階層や昇降口の位置にも影響があるからです。教育活動の質を上げていくためには、どのような学年段階の区切りが真鶴町に相応しいのか。次回の学校建設準備委員会で決定していきます。

真鶴町に住む人たちの未来を創る学校づくりを一歩ずつ進めています。



第8回準備委員会のお知らせ ＊傍聴も大歓迎

日時：11月18日（月）13:40～

会場：町民センター3階 講堂

テーマ：「学年の区切り」「教室の配置」等

準備委員会の
議事録と資料（一部）は
こちらから ➡

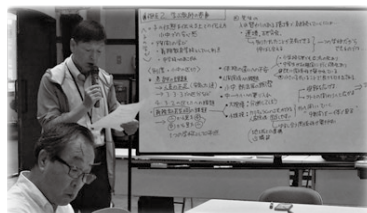


新たな学校は「義務教育学校」として！

9月17日、町民センター3階講堂において、「第7回真鶴町学校建設準備委員会」が開かれました。今回は協議の中でグループワークが予定されていたため、事前にグループ分けがなされ、座席が決まった形で始まりました。

現在検討を進めている「施設一体型小中一貫教育校」の建設場所が、真鶴中学校地に決定したことを受け、今回の最大のテーマは「学校の形態(学校制度)」でした。グループワークを通して、委員の皆さんが改めて真鶴町の教育への思い、子どもたちへの思いを語り合い、最後には全委員の総意として、新たな学校は「義務教育学校」としてスタートすることが決まりました。地域・保護者が新たな学校と繋がり、関わり、すべての町民が子どもたちを育てるという、当事者意識を今まで以上にもつことが大切になってきます。

それでは、第7回学校建設準備委員会の協議内容等について報告します。



グループワーク①

「真鶴町がめざしたい幼(保)小中一貫教育の姿」

グループワーク①では「真鶴町がめざしたい幼(保)小中一貫教育の姿」を再確認するため、3つのグループに分かれ、それぞれのテーマで話し合いました。

【学ぶ子どもの姿】

真鶴の子どもの強みは、自分たちで遊びなどを作り出す力があることである。／豊かな自然の中で、自発的に考えられる子どもに育てて欲しい。／繋がりがキーワードであり、高校生からも学べる機会ができると良い。／大人が子どもを信じることが大切である。

【学ぶ教師の姿】

ワンチームで安心できる学校をめざしたい。／小中免許保有者を集めることは難しいが、それ乗り越えていく学校をめざしたい。／固定化する懸念はあっても、外に関係性を広げていくことも大切である。／子どもから学ぶ、地域から学ぶ教師集団であって欲しい。

【学ぶ地域社会の姿】

新しい学校ができることで、地域を繋ぐ空間ができ、子どもも大人も学ぶ空間ができる。／地域学校協働活動のためにはコーディネーターを置くことが必要である。／子どもが主体的に学び動く環境づくりが必要である。／15歳までに地域に深く関わることで、将来地域を愛するようになる。



グループワーク②

「新しい学校像と学校の形態について」

グループワーク②では「真鶴町のめざす新しい学校像と学校の形態」について、義務教育学校がいいのか、小中一貫型小中学校がいいのか、メンバーを入れ替え、同じく3つに分かれて話し合いました。

【グループ1】

9年間の目標や学び、子ども理解などを共通理解のもとで行うためには、義務教育学校が良いのではないか。／小中学校の文化や考え方の違いを乗り越えるためには、組織は一つであったほうが良い。／小中学校の理解が深まるような学校になって欲しい。

【グループ2】

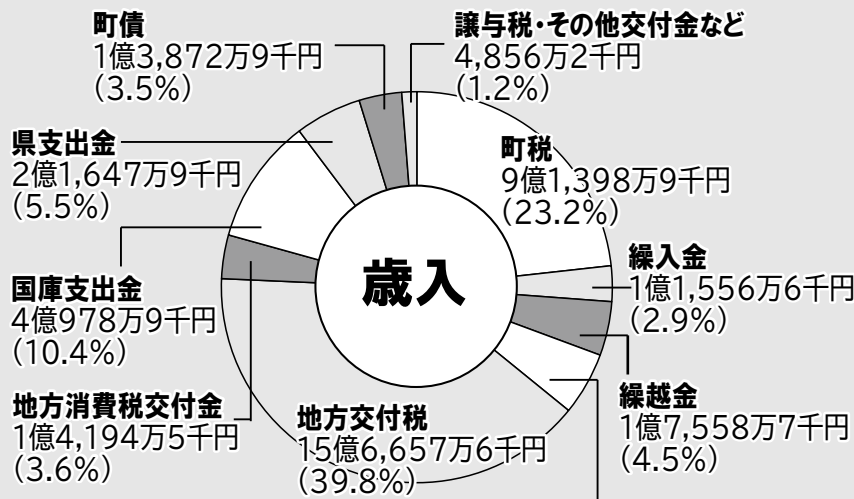
めざせ義務教育学校。ワンチームだとリーダーは一人でもとりやすく、意思決定もしやすい。／子どもの気持ちや意見をよく聞いて決めていくことが、大人の責任でもある。／9年間を通して、子どもの学び、育ちの達成感をみんなで見ていくことが重要である。

【グループ3】

仮校舎で一緒に学び始めるタイミングで、9年間の達成感が得られる教育が行われると良い。／共創スペースなどを作り、大人と子どもが関わることで、互いに学びが得られるのではないかと。／少人数であることは町外や世界へ繋がる可能性を秘め、年齢による体格差はきょうだいのような関わりができる可能性を秘めている。

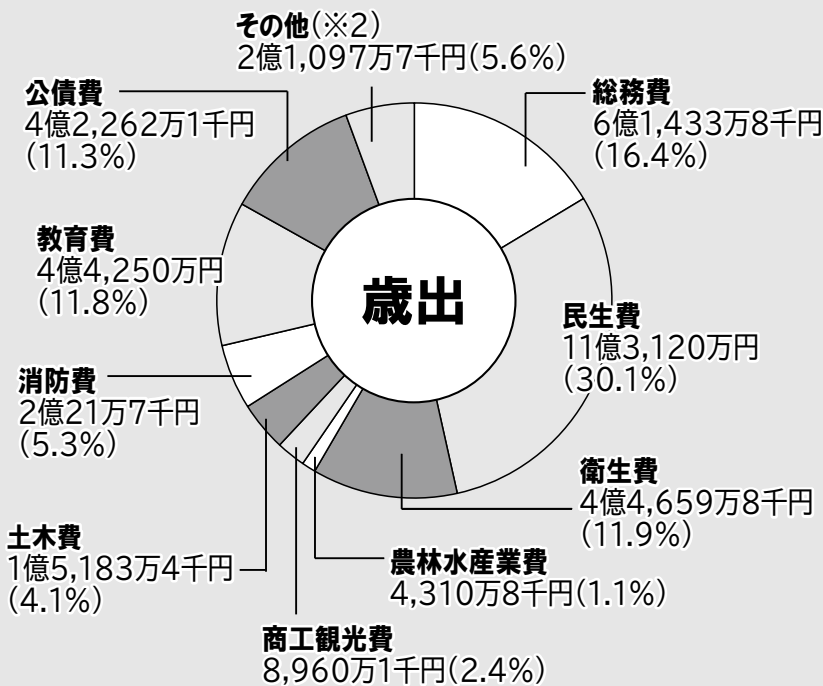
一般会計

歳入総額 39億3,207万9千円



※1 その他の自主財源…分担金および負担金(3,881万6千円)、使用料および手数料(4,460万2千円)、財産収入(5,564万7千円)、寄附金(932万3千円)、諸収入(5,646万9千円)

歳出総額 37億5,299万4千円



※2 その他…議会費(6,617万7千円)、災害復旧費(0円)、諸支出金(1億4,480万円)

町民1人あたりの額 (2024年3月31日時点の人口6,637人で算出)

1人あたりの負担額(町税) 13万7,711円
1人あたりに使われた額 45万1千円

2023年度 決算 報告

町では、条例に基づき年2回、財政状況を公表しています。今回は、2023年度決算の概況について、町民の皆様にお知らせいたします。

※2024年度の上半期の財政状況は、ホームページでご確認ください。

財務課 ☎内線351

用語解説

町税…町民の皆さんに納めていただくお金

譲与税・交付金…国税の一部から一定の基準で交付されるお金

地方交付税…行政サービスを保証するために国から交付されるお金

分担金・負担金…特定の事業により利益を受ける人や団体に負担してもらうお金

国庫支出金…町が行う特定の事業に対して、国や県から交付されるお金

寄附金…町の事業のために皆さんからいただいたお金

繰入金…会計間相互の資金運用や、基金を取り崩したお金

町債…特定の事業を行うために、長期間にわたり借り入れするお金

総務費…全般的な管理事務、広報文書、財産管理、徴税、選挙などのお金

民生費…高齢者や児童等の福祉のためのお金

衛生費…健康診査などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生のお金

商工観光費…商工業の振興、観光対策などのお金

土木費…道路、公園、住宅などの整備・管理のお金

消防費…消火・救急・予防業務のお金

教育費…幼稚園や小・中学校、文化活動のためのお金

公債費…国や県、銀行などから借りたお金・利息の返済金

特別会計

区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業(事業勘定)	9億6,328万3千円	9億5,100万7千円
国民健康保険事業(施設勘定)	9,440万3千円	9,334万5千円
真鶴魚座・ケープ真鶴	2,534万6千円	2,534万6千円
介護保険事業	10億3,275万9千円	9億7,274万4千円
後期高齢者医療	1億5,362万5千円	1億5,022万4千円
合計	22億6,941万6千円	21億9,266万6千円

企業会計

区分		収入決算額	支出決算額
水道事業	収益的	2億1,821万8千円	2億2,776万3千円
	資本的	510万円	7,149万5千円
下水道事業	収益的	2億1,454万円	2億2,409万4千円
	資本的	1億1,852万8千円	1億6,536万2千円

消費税引き上げ分に係る地方消費税交付金の使途

消費税引き上げ分に係る地方消費税交付金の増収分は社会保障関連経費に充てることとされており、2023年度におけるその使途は次の表のとおりです。

区分	事業名	事業費	一般財源	うち消費税交付税 引き上げ分
民生費	障害者自立支援事業	1億9,140万3千円	5,918万1千円	2,493万8千円
	後期高齢者医療事業	1億1,286万9千円	1億1,287万円	4,749万2千円
	子ども・子育て支援事業	2,661万4千円	1,762万1千円	740万5千円
	小計	3億3,088万6千円	1億8,967万2千円	7,983万5千円
衛生費	妊婦・母子保健事業	336万7千円	313万6千円	127万7千円
	健康診査・予防接種事業	1,018万8千円	941万6千円	400万円
	小計	1,355万5千円	1,255万2千円	527万7千円
合計		3億4,444万1千円	2億222万4千円	8,511万2千円

町が所有している財産

公有財産	土地	307万1,291m ²
	建物	3万2,031m ²
	山林	130万107m ²
	立木推定蓄積量	1万9,972m ³
	無体財産権	3件
	有価証券	550千円
	出資による権利	1,901万4千円
基金	現金	8億963万円
	土地	1万5,818m ²

町 債

区分	残高
一般会計	28億7,194万3千円
国民健康保険施設勘定	1億2,347万8千円
合計	29億9,542万1千円
町民1人あたり(※3)	45万1千円

※3 2024年3月31日時点の人口6,637人で算出

海のまち豊漁豊作祭
真鶴よさこい大漁
フェスティバル

◇日時

11月9日(土)

10時～(荒天中止)

◇会場 真鶴港

◇内容

真鶴よさこい大漁
フェスティバル2024

真鶴ならではの海の上
(台船)での演舞！

【スケジュール】

・開会式 11時30分～12時

・流し演舞 12時～

・ひなづる幼稚園児による演舞 13時20分～

・定点演舞 13時30分～

・フラフショー

16時30分～

・表彰式、閉会式

16時55分～

秋の真鶴港を彩る花火！

17時35分ごろ～

※イベントの進行状況により、時間が多少前後する場合があります。

豊漁豊作市

「海(わたつみ)のまち」をテーマとした産業振興祭。

10時～18時

◇協賛金の募集

1口10000円

役場産業観光課、観光協会、商工会にて受付

中。小さな力も集まれば大きくなります。

イベント当日まで募集していますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

■申し込み・問い合わせ

海(わたつみ)のまち豊漁豊作祭実行委員会(産業観光課)

☎内線331～334

2024年度真鶴町成人学級(後期)

「ふるさとを愛し、心もからだも健康でいよう！」をテーマに成人学級を開催します。

◇対象

町内在住・在勤の成人

◇定員 40名

◇参加費 無料

◇申込期間

11月1日(金)～8日(金)

9時～17時

※4日(月)除く

講座①

「真鶴半島採石場跡の謎」

・日時 11月13日(水)

10時～11時30分

・場所 町民センター

3階 講義室

・内容

真鶴半島の岩礁海岸には、各所に採石の跡が存在します。これらは地質と歴史文化の接点を示すもので、番場浦海岸の採石場跡は、箱根ジオパークのジオサイトにも指定されています。採石は複数の時代で行われたようですが、一体いつの時代で

しょうか？文献上の記録が乏しい中、地質学的な証拠で考えてみましょう。

・講師

箱根町企画課

箱根ジオパーク推進室

事務局次長

笠間 友博氏

講座②

町の保健室企画

「転ばず歩ける元気な足づくり」

・日時 11月21日(木)

13時30分～15時30分

・場所 町民センター

3階 講堂

○第1部

「一生歩く、足の手入れと靴の履き方」

一生自分の足で歩くために大事な足の手入れの3つのポイントと靴をきちんと履くことの大切さを学びましょう。

・講師

日本フットケア・足病

医学会認定師

義肢装具士

滝澤 祐子氏

○第2部

「転倒を防ぐ暮らしかた」

転ばず元気に過ごすためにはどうしたらいいか、体操をしながら学びましょう。

・講師

ナースングホーム真鶴

管理者兼作業療法士

杉田 謙太郎氏

○その他

体力を維持したい人や体力に不安がある人に役立つ町の事業を紹介します。

※12月4日(水)に予定している社会見学は、前期・後期の講座の参加回数が多い方が優先となります。

※11月21日(木)の講座は、飲み物をご持参いただき、歩きやすい靴・動きやすい服装でお越しください。

■問い合わせ

教育課 ☎内線440

真鶴町学校建設準備
委員会開催のお知らせ

◇日時

11月18日(月)13時40分～

◇場所

町民センター3階
講堂

※傍聴を希望される方は、
前日までに教育課教育
総務係へご連絡くださ
い。

■問い合わせ

教育課 ☎内線434

まなつこひろば
おたんじょうびかい

子育てサロン「まなつ
こひろば」では、就学前
のお子さんを対象に「お
たんじょうびかい」を開
催します。みなさんでお祝
いしましょう。

◇日時

11月27日(水) 10時～11時

◇会場

町民センター2階
第3会議室

◇内容

手遊び、エプロンシア
ター等

◇予約制

事前申込制

◇その他

手形足形プレゼント
(対象は、就学前10月、
11月生まれのお子さん)

■問い合わせ

健康こども課
(旧福祉課) ☎内線231

令和6年度 第1回
まなづる健康まつり

第1回まなづる健康ま
つりを開催します。子ど
もから高齢者まで幅広く
楽しむことができ、同時
に健康に関する知識を深
められるイベントです。
また、町民の皆様が
日々の生活の中で疑問に
思っていることを、専門
の職員に相談できるチャ
ンスです。皆様の参加を
お待ちしております！

◇日時

11月29日(金)
13時～15時

◇場所

情報センター1階

◇費用

無料

◇申し込み

不要

◇対象

真鶴町民

◇内容

- ・【相談コーナー】
薬剤師、保健師、管理
栄養士等による健康相談
- ・【測定コーナー】
・体組成(体脂肪・筋肉
量等)の測定
・体力測定(握力/足指力
/5m歩行/片足立ち)
・肺年齢の測定
・ベジチェック(推定野
菜摂取量)の測定
・尿検査
- ・【体験コーナー】
・まなづる生き活き健康
体操
・栄養補給に役立つ商品
のご紹介
・カーレット(卓上で行
うカーリングのような
スポーツ)

【交流コーナー】

・町や社会福祉協議会、
町の保健室の活動をご
案内(休憩、雑談ス
ペースとしてもお使い
いただけます。)

■問い合わせ

健康こども課
(旧健康長寿課)
☎内線227

役立てよう！
あなたの健診結果

健康診断は受けたもの
の、「結果を見てどうす
ればよいのか」「生活習
慣を見直すには何から始
めればいいのかわからな
い」など、健康診断の結
果を見てそのままにして
いる方はいませんか？
健康診断を受けてあな
た自身が得する人になる
ために、健康診断結果の
見方など医師がアドバイ
スをします。ぜひ、この
機会に参加して健康づく
りに挑戦しましょう。

◇日時

11月15日(金)
13時30分～15時

◇場所

町民センター3階
講義室

◇対象

・真鶴町国民健康保険加
入者で特定健康診査を
受診した方(40歳～74歳)
・後期高齢者健康診査を
受診した方(75歳以上)

◇内容

【医師講話】
「役立てよう！健診結果
く健診で得する人にな
るために」

・講師

真鶴町国民健康保険
診療所 医師

井上 真光人 氏

◇定員

40名

◇申し込み

電話申込制
(定員になり次第締切)

■問い合わせ

健康こども課
(旧健康長寿課)
☎内線226・227



昨年の様子

「お林調査」のボランティアを募集します

町では、先人から引き継いだ真鶴町の象徴である「御林（おはやし）」の現状を知るため、「お林調査」を平成27年度から継続して実施しています。今年度も、ご指導いただく専門家の方に自然環境についてのお話を伺いながら調査を実施します。

皆さんの憩いの場としてのお林に親しんでいた、多く良い機会ですので、ぜひご参加ください。

◇実施日

12月14日(土)、15日(日)

◇時間

9時 ケープ真鶴集合
9時30分～正午 調査
(各自昼食)

13時～15時 調査

◇注意事項

歩きやすい格好でご参加ください。

◇雨天の場合

中止の場合は参加者の皆様にご連絡させていただきます。

■申し込み・問い合わせ

産業観光課 ☎内線333

水道メーター検針員募集

水道メーターの検針業務をしてくださる方を募集しております。徒歩や原動機付自転車等で移動し、町内の水道メーターを検針していただきます。

◇業務日

毎月こちらが指定した月末日始の4日間です。

(その月の曜日配置により前後する場合あり)

◇委託料

検針委託料の単価は、70円又は80円/件です。(担当する地区により異なります)

※1回あたりの委託料(例)

250件×70円

＝17500円

290件×80円

＝23200円

詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ

上下水道課 ☎内線347

第12回議会報告会を開催します

町議会の活動等を説明する「議会報告会」を開催します。お誘い合わせの上、お気軽にお越しください。

◇日時

11月22日(金)
18時～(2時間程度)

◇場所

町民センター3階 講堂

◇内容

町議会の活動、予算・決算の報告および意見交換

■問い合わせ

議会事務局 ☎内線363

12月議会定例会のお知らせ

◇開催予定日

11月27日(水)、29日(金)、
12月5日(木)、6日(金)

※正式な日程は定例会の約1週間前に決まり、ホームページで公開します。

◇傍聴方法

傍聴希望の方は、当日、役場3階議会事務局へお越しください。

なお、議会はインターネット中継をします。ライブ配信のほか、アーカイブでも自由に視聴できます。

※インターネットでの視

聴方法は、ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

議会事務局 ☎内線363

行政書士の無料相談会

公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区による無料相談会が開催されます。専門の相談員が無料で相談をお受けします。

◇日時

11月23日(土)
13時～15時

◇会場

町民センター2階

第3会議室

◇相談内容

成年後見、相続、遺言など

◇費用

無料

◇申し込み

不要

■問い合わせ

保険福祉課(旧福祉課)
☎内線235

旧民俗資料館の 今後の予定

旧土屋邸(岩596)は、民俗資料館として38年間活用してきましたが、建物が老朽化して雨漏り等が発生し収蔵品を適切に保管できないことから、9月末を以て民俗資料館の機能を廃止しました。

ただし、旧土屋邸は有識者からも文化的価値があるものと指摘されており、建物を保有する町として今後は民間活力を導入して補修し、収益事業等も実施しながら再び活用していく予定です。



(株)エンジニアワークスと 包括連携協定を結びました

9月28日に、真鶴町は(株)エンジニアワークスと包括連携協定を締結しました。同社は鎌倉市を中心に全国で地域住民や共感する人々を巻き込みながら古民家や地域の再生を手掛けており、2023年には国土交通省「第1回地域価値を共創する不動産業アワード」で大賞に輝いています。

今年度には国土交通省の「民間提案型官民連携モデリング事業」において真鶴町を対象地として補助を受け、町が持つ遊休不動産の活用モデルを構築して頂くこととなりました。町としては、同社に旧土屋邸(旧民俗資料館)の活用を依頼し、町民とともに活用方策を探って頂く想定です。

■問い合わせ

政策推進課 ☎内線313

真鶴地域情報センター 2階の利用中止について

2025年4月1日から役場機能の一部が真鶴地域情報センター2階に移転することになりました。その準備のため、2025年2月1日(土)から2階の利用ができなくなります。なお、1階住民サポートコーナー、映像ホールおよび地下1階多目的スタジオについては引き続きご利用いただけます。

◇移動する役場機能

・保健センター
(町民の健康づくりサービス)

・こども家庭センター
(子ども、家庭などの相談やサポート)

・地域包括支援センター
(高齢者の健康面や生活全般の相談を受ける、地域密着型の総合相談窓口)

■問い合わせ

政策推進課 ☎内線313

第43回青色申告・小学生 の税の書道展公開展示

税にちなんだテーマの書道を通じ、児童の皆さんに税の大切さを知っていただくべく、国税庁の税を考える週間(11月11日～11月17日)の一環事業として開催します。

◇日時

11月9日(土)～28日(木)

◇会場

小田原三の丸ホール・ギャラリー回廊1階・2階

◇展示

特選・金賞
(真鶴の小学生の作品も展示されます。)

◇HP掲載

特選

(期間) 11月～翌1月

■問い合わせ

(公社)小田原青色申告会事務局
☎0465・24・2613

第40回県西地区障害者 文化事業

障害者週間の記念行事として、障がい者の交流を図るとともに障がい者が地域で生き活きと生活できる環境づくりや、地域に住む方々に障がいについて理解を深めてもらうことなどを目的に障害者文化事業を開催します。イベント内では、「つながりみんなの心」をテーマに、障がい福祉関係機関・団体などの作品展示や手作り製品の販売、楽器演奏等を行います。

◇日時

12月7日(土)
9時30分～15時

◇会場

小田原市川東タウンセンターマロニエ 3階ホール、301集会室

◇主催

県西地区障害者文化事業開催協議会

■問い合わせ

保険福祉課(旧福祉課)
☎内線237

オレンジリボン・児童虐待 防止推進キャンペーン

189(いちはやく)

気づいてあげて

そのサイン

《オレンジリボン・児童
虐待防止推進キャン
ペーン標語 2024
年度最優秀作品》

こども家庭庁では毎年
11月に「オレンジリボ
ン・児童虐待防止推進
キャンペーン」を実施し、
家庭や学校、地域等の社
会全般にわたり、児童虐
待問題に対する深い関心
と理解を得ることができ
るよう、期間中に児童虐
待防止のための広報・啓
発活動など様々な取組を
集中的に実施しています。
「児童虐待かも」と
思った時は、迷わず「児
童相談所全国共通ダイヤ
ル189(いちはや
く)」、または、町や小
田原児童相談所へすぐ
に電話ください。

■問い合わせ

・健康こども課
(旧福祉課)

☎内線231

・小田原児童相談所

☎0465・32・8000

全国糖尿病週間

11月11(月)～17(日)は、
全国糖尿病週間です。

筋肉量・コツコツ・ 積み上げ 健康長寿

加齢や疾患などにより
筋肉量が減ると、筋力や
身体の機能低下や免疫力
の低下が起きます。

また、筋力が衰えると、
血糖コントロールも不良
になりやすくなること
がわかっています。

肉や魚、卵、大豆製品
などに多く含まれるたん
ぱく質など筋肉のもとと
なる栄養をしっかりと摂り、
毎日、コツコツ体を動か
すことで筋肉量を増やす
よう心がけましょう。

急激な運動は身体に負
担がかかるため、体操な
ど気軽にできることから
始めましょう。

食生活を見直そう！

日頃の生活習慣の乱れ
やストレス等は、糖尿病
を発症する恐れがありま
す。毎食、主食(ごはん、
めん類、パン)、主菜
(肉、魚、卵、大豆製品
のおかず)、副菜(野菜、
きのこ、海藻、芋類、こ
んにやくのおかず)のあ
るバランスのとれた食事
を1日3食、決まった時
間にほぼ均等な量を食べ
るよう心がけましょう。

こんなときは、 受診しましょう！

- 健康診断の結果、糖尿
病境界域または糖尿病
を指摘された
- 空腹感が強くたくさん
食べる
- のどが渇く
- 多飲・多尿
- 目のかすみ
- 体重が減る

早期発見・早期治療！

糖尿病は生活習慣の乱
れやストレス、遺伝が関
係して発症します。糖尿
病になると目や腎臓の病
気、神経障害などの合併
症を発症しますが、早い
段階から血糖コントロー
ルを良好に保つよう心が
ければ、合併症を予防し、
進行を遅らせることがで
きます。

病気を正しく理解し、
早期治療につとめましょ
う。

■問い合わせ

健康こども課

(旧健康長寿課)

☎内線226・227

医療機関の案内

病院・診療所について
の相談は、小田原医師会
地域医療連携室へ。医療
の専門のスタッフがにお受
けします。

・医療機関の案内

・かかりつけ医、介護保
険の主治医、在宅医療
の相談

・各種健康診断、検査、
インフルエンザなどの
予防接種実施医療機関
の案内

・医師による電話医療相
談(無料)を受け付け
ています。

原則予約制ですので、
詳細は左記までお問い
合わせください。

■問い合わせ

小田原医師会地域医療
連携室

☎0465・47・0833

FAX 0465・49・3766

・受付時間

月曜日～土曜日

9時～12時、13時～17時

(日曜日、祝・休日、12

月29日～1月3日休
み)

小田原医師会
ホームページ



行政相談員の千石ふみ子さんが総務大臣賞を受賞

行政相談委員の千石ふみ子さんが、長年にわたり、地域住民の方々から国の行政などに対する苦情や疑問・ご意見・ご要望などの行政相談を受付・処理された功績を認められ、このたび、総務大臣表彰(※)を受賞されました。



左:小林伸行真鶴町長
右:行政相談委員 千石 ふみ子さん

(※)総務大臣表彰は、長年にわたり行政相談委員として顕著な活動を展開されてこられた方を表彰するもの。全国

で100人受賞。神奈川県内では4人の委員が受賞されました。

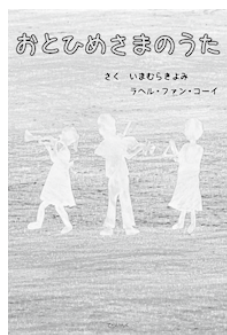
問い合わせ

保険福祉課(旧福祉課)
☎内線235

作家・いまむらきよみ氏より本の寄贈

作家・いまむらきよみ氏より、小学校・中学校・図書館へ本の寄贈がありました。

寄贈された本は、ラヘル・ファン・コーン氏との共著で、ちがいを認め合う世界をもとめ、大人がつくった壁をこわして、一人の少女の居場所をつくろうとする子どもたちの物語の「おとひめさまのうた」です。



児童・生徒はもちろんのこと、町民の皆様もぜひお読みください。

今村様、この度は誠にありがとうございました。

《プロフィール》

いまむらきよみ(今村清美)

1957年、新潟市生まれ。横浜市在住。新潟大学卒業。1989年4月から1年間、オーストリアのクロスターノイブルクに家族で暮らす。滞在中にラヘル・ファン・コーイ氏と知り合い、家族ぐるみのつきあいが現在まで続く。2011年12月から2013年3月まで徳間書店の編集部で、ネティブリーダーとして、ドイツ語の児童書の概要を翻訳する仕事に従事する。

ラヘル・ファン・コーイ(Rachel van Kooij)

1968年、オランダのヴァーヘニンゲンで生まれる。9歳でオーストリアに移り住む。ギムナジウム卒業後、ウィーン大学で教育学、養護および特殊教育を学ぶ。現在、クロスターノイブルクに住み、障害者支援の仕事をしながら、作品を書き続けている。イギリス、スイス、トルコなど作品が翻訳出版された国々からの講演依頼に応じている。



いまむらきよみ氏

問い合わせ

教育課 ☎内線441

学校教育事業への

ご寄附をいただきました

篤志家の方より、学校教育のために、小中学校へ200万円のご寄附をいただきました。

ご好意に報いるべく、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

問い合わせ

教育課 ☎内線434

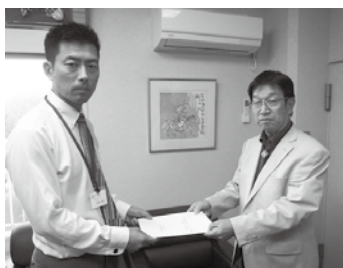
小中一貫教育校建設に係るまなづる小学校地の跡地利用に対する提言書

施設一体型小中教育校の建設地が、現在の『真鶴中学校地』に決定しました。

建設地を選定するにあたり、学校建設準備委員会からは新校舎建設後の、

まなづる小学校地の跡地利用に対して様々な意見が出されたので、真鶴町教育委員会および真鶴町学校建設準備委員会として、跡地利用に対し提言書をまとめ、9月4日、真鶴町長に提出いたしました。

提言書はこちら町ホームページ



左:小林伸行真鶴町長
右:学校建設準備委員会委員長 瀧本 朝光氏

問い合わせ

教育課 ☎内線437

真鶴港郵便局、窓口休止時間（試行）のお知らせ

真鶴港郵便局では、2024年11月5日（火）から、昼時間帯13時～14時の60分間、試行的に窓口の営業時間を休止いたします。お客さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い致します。

窓口休止実施（試行）後の営業時間（11月5日（火）から）	
郵便	9:00～13:00
	14:00～17:00
貯金・保険	9:00～13:00
	14:00～16:00

※土日・日曜・休日は営業しておりません。
※ATMの取扱時間については、変更はありません。

ご不明な点がございましたら、窓口またはお問い合わせ先にお尋ねください。

■問い合わせ

・真鶴港郵便局
☎0465・68・1243
・日本郵便株式会社
お客様サービス相談センター
☎0120・23・28・86

神奈川県最低賃金の改正のお知らせ

2024年10月1日から、神奈川県最低賃金は、時間額1162円（50円引き上げ）となりました。神奈川県最低賃金は、県内の事業場で働く常用・臨時・パート・アルバイト等の雇用形態や呼称の如何を問わず、すべての労働者とその使用者に適用されます。ただし、次の賃金は最低賃金の対象となる賃金に含まれません。

- (1) 精皆勤手当、通勤手当、家族手当
- (2) 臨時に支払われる賃金
- (3) 1か月を超える期間ごとに支払われる賃金
- (4) 時間外、休日労働に対する賃金、深夜割増賃金

中小企業・小規模事業者向けに各種支援策等を用意しています。詳しくは「神奈川働き方改革推進支援センター（電話：0120・910・090、受付時間：平日9時～17時）にお問い合わせください。

■問い合わせ

神奈川労働局労働基準部賃金室
〒231-8434
横浜市中区北仲通5-57
横浜第2合同庁舎8階
☎045・211・7354
または、最寄りの労働基準監督署

野生動物にエサをあげないでください

野良猫やカラス等の野生動物が庭でフンをする、ゴミをあさる等の被害で困っている人がいます。野生動物にエサを与える行為はその動物による被害だけでなく、ハクビシンやタヌキなどの動物も集めることに繋がります。

ご近所に迷惑をかけるよう、外に置いてあるエサは片付け、カラスやハクビシンなどの有害鳥獣にはエサを与えない、責任を持った行動をお願いします。

町では、野良猫・捨猫等の増加および猫による被害を防止するとともに、動物愛護精神の高揚を図る目的で猫不妊・去勢手術費の一部を助成しています。

また、ハクビシン等の有害鳥獣に対しては、はこ畷の貸出しを行っています。

ます。所管課へご相談ください。

■問い合わせ

・野良猫、捨猫関係
税務町民課町民生活係
☎内線241
・有害鳥獣関係
産業観光課産業振興係
☎内線331

不法投棄撲滅強化月間について

神奈川県では、毎年11月を不法投棄撲滅強化月間とし、不法投棄を許さない地域環境づくりを推進しています。

不法投棄をしている人や不法投棄物を見かけた場合には、役場税務町民課または警察までご連絡ください。

○スローガン

不法投棄をしない！させない！ゆるさない！

■問い合わせ

税務町民課 ☎内線243

マイナンバーカードの申請 サポート継続してます

役場では、マイナンバーカードの申請時に必要な手続き（無料の顔写真撮影、申請書の郵送等）をサポートするサービスを継続して行っています。ぜひご利用ください。

◇持ち物

・マイナンバーカード交付申請書（無い方は役場で用意します）

◇時間

平日8時30分～17時15分

◇場所

真鶴町役場1階
税務町民課窓口

■問い合わせ

税務町民課
☎内線244・242

小田原保健福祉事務所の 相談と検査

◇エイズ相談・検査

11月20日(水)、12月4日(水)

9時～11時

※12月4日(水)予約不要。
B型肝炎検査可。

◇骨髄ドナー登録

12月3日(火)

11時受付

◇医師による精神保健 福祉相談

11月19日(火)・26日(火)・

12月11日(水)

13時30分～16時30分

11月27日(水)

◇医師による認知症相談

11月27日(水)

13時30分～16時30分

◇療育歯科相談

11月28日(木)

9時～15時30分

■申し込み・問い合わせ

神奈川県小田原保健福祉事務所

☎0465・32・8000

・療育歯科相談

(内線3238)

・その他の相談と検査

(内線3248)

前日までに電話申込。
骨髄ドナー登録は前日16時まで。

小田原保健福祉事務所の 思春期保健研修会

◇日時 11月30日(土)

13時30分～15時30分

◇会場

小田原合同庁舎2階
D・E会議室

(小田原市荻窪350-1)

◇内容

・講演「若い世代の性
(生)の健康を支える」
・ユースクリニックの
取り組みから」

・講師
藤沢女性のクリニック
もんま院長(医師)

門間 美佳氏

◇対象
思春期のお子様の保護
者、関係機関の職員等
(定員50名)

◇申込方法
下記の二次元コードよ
り、e-kanagawa電子申
請にてお申し込みくだ
さい。定員に達し次第、
締め切らせていただき
ます。

申込締切 11月20日(水)

スマホの方は
こちらから



■問い合わせ

小田原保健福祉事務所
保健福祉課 保健師

☎0465・32・8000

(内線3236)

時間貸しの電気自動車と 電動キックボードが導入へ

10月10日から神奈川県
の「西湘・足柄レンた
び」事業により、さがみ
信用金庫真鶴駅前支店
(真鶴386)に、電気自
動車1台と電動キック
ボード2台が設置されま
した。いわゆるカーシェア
(スマートフォンを用
いた時間貸し)方式で、
空いていれば24時間い
つでも誰でも利用でき
ます。利用方法等の詳
細は県ホームページ
をご覧ください。

GREEN×EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN



公式マスコットキャラクター
「トゥンクトゥンク」

2027年国際園芸博覧会

開催場所 神奈川県横浜市

開催期間 2027年3月19日(金)

～2027年9月26日(日)

公式ウェブサイト



■問い合わせ

神奈川県政策局自治振
興部 地域政策課地域
活性化グループ

☎045・210・3260

神奈川県
ホームページ



ごみ焼却炉が工事のため 長期間停止します

湯河原美化センターは平成9年の稼働開始から27年が経過し、設備が老朽化しております。

そこで、可燃ごみ処理広域化に向けて、安定したごみの焼却を行うため、主要設備の大規模な整備・更新工事を行います。そのため、焼却炉が次のスケジュールで停止します。

町民の皆さまにはこの期間、さらなるごみの減量化にご協力をお願いします。

■ごみ焼却炉の停止予定 (塗りつぶし部分が停止期間)

焼却炉	令和7年(2025年)											
1号炉	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2号炉	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月

◇質問等

Q1 工事期間中、普段のごみ出しはどうすればいいのか？

A1 ゴミステーションへのごみ出しはこれまでどおり行っていただけます。

Q2 工事期間中、集まったごみはどのように処理されるのか？

A2 処理しきれないごみは周辺自治体のごみ処理施設へ運搬し、有料で処理されます。

Q3 工事期間中は美化センターへのごみの持ち込みも減らした方がよいのか？

A3 粗大ごみ、不燃ごみ等はこれまでどおりお持ち込みいただけますが、焼却しきれない可燃ごみは受入先にお金を払って焼却していただけます。経費をできるだけ抑えるため、ごみの減量化にご協力ください。

■問い合わせ

湯河原美化センター
☎0465・63・3472

11月9日は 119番の日

火災の時や救急車を呼ぶときは、落ち着いて次のことを知らせましょう。また、音声での緊急通報が困難な人は、スマートフォンなどから直接通報できる「Net 119 緊急通報サービス」が利用できます。利用には登録が必要となりますので、詳しくは湯河原町消防本部(土肥1-5-22)までお越しください。

119番通報の正しい伝え方

- ①「救急」か「火災」かの区別
- ②来て欲しい場所の住所や名前(家主の名前や店名など) または目標となるもの
- ③どうしたのか
- ④通報者の名前、電話番号

■問い合わせ

湯河原町消防本部・消防署
☎0465・60・0119

国民年金

国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されますが、控除の対象となるのは令和6年中(令和6年1月1日から令和6年12月31日)に納められた保険料の全額です。(令和6年中に納められたものであれば、過去の年度分の保険料や追納された保険料も控除の対象となります)。

本年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明する書

類の添付が必要です。

このため、日本年金機構から次のスケジュールで「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が対象者宛てに発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」は、e-JAXで利用できる電子版交付も行っています。マイナポータルから「ねんきんネット」にログインし、電子送付希望の登録をすると、マイナポータルの「お知らせ」で電子版を受け取ることができます。(登録すると郵送がされなくなります。)

■問い合わせ

・小田原年金事務所
☎0465・22・1391
・ねんきん加入者ダイヤル
☎0570・003・004(ナビダイヤル)

令和6年度公民協働による地域課題解決推進事業
～地域の伝統文化を次世代の子どもたちに伝えたい～
「囃子のお披露目演奏会」を実施します

令和6年度公民協働による地域課題解決推進事業で採択された岩囃子保存会は、子どもたちが地元の仲間とお囃子を演奏する楽しさや、故郷の歴史・文化に触れることで、郷土愛を深め育むことを目的に、大太鼓の革の張替え修繕の見学および伝統文化についての講義を受け、修繕された太鼓のお披露目演奏会を実施します。ぜひ、お越しください。

【お披露目会スケジュール】

- ・11月2日(土) 10時30分より町民センター(真鶴町民文化祭)
- ・11月17日(日) 13時より岩ふれあい館 ※雨天中止

※詳細およびお問い合わせは
Facebookでご確認ください。

岩囃子保存会
Facebook



大太鼓の革張替えの
受講風景



太鼓に乗り革を
踏んで均等に伸
ばす実践体験

中川一政美術館からのメッセージ

〈問い合わせ〉
中川一政美術館
☎0465・68・1128

こんにちは、真鶴町立中川一政美術館学芸員の蔵本です。今回は、中川一政《飲中八仙歌いんちゅうはっせんか》という詩です。唐代に活躍した詩人の賀知章がちしよう・汝陽王李璣(じようおうりしん)・左相李適之(りてきし)・崔宗之(さいそうし)・蘇晋(そしん)・李白(りはく)・書家の張旭(ちようきょく)・焦遂(しようすい)という八人の酒仙(しゅうせん)の酔態が詠まれています。

杜甫の詩には、杜甫自身が生きた時代や社会への批判、悲しみなどが色濃く表されているものも多くありますが、「飲中八仙歌」では、博識で有名な人々がお酒の力によって普段とは異なる才能を発揮したり、人格が変わってしまったりなど、ユーモア溢れる内容が登場します。

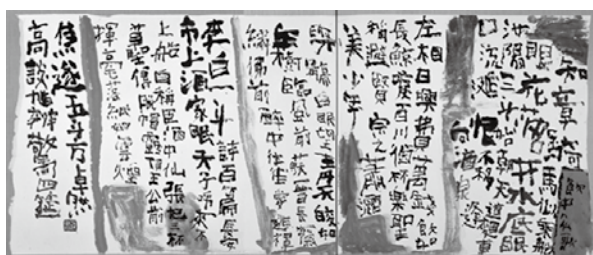
画伯自身はお酒を飲む人ではありませんでした。しかし、お酒の文化へも関心を寄せており、また、画伯は酒の代わりにお茶を嗜み、自身の随筆の中ではお酒の文化とお茶の文化を対比させながら、日本のお茶は酒と同等以上の品格があるのだと述べています。

「酒以上の飲み物はまずないだろう。酒に匹敵する飲み物をつくったら、それは大変な金持ちにもなれるだろうし、世の中を変えることも出来よう。ところが、酒以上のものはなかなか出来ない。コーコーラなど造ったって足元にも及ばない。コー

ヒーも紅茶も遠く及ばない。第一、砂糖とか牛乳とかレモンとか他のものの助けを借りて一本立ちが出来るのである。日本のお茶だけが、だれの助けもかりないで一本立ち出来るのである。色も匂いも清楚で、ずっと品格が高い。酒のみでも茶の良さはよく解する。しかし、酒と茶は効果が違ってしまふ。」

(中川一政「茶と酒」
『うちには猛犬がいる』
(昭和38年)より)

画伯は人をあつと驚かせることや、人間の弱点や矛盾を面白くとらえ作品に表現することが好きで、そのことを考えると、お酒と人間の心の関係が映し出されたこの詩の内容に共感し、創作の原動力として、自身の作品の題材に選んだのかもしれません。



現在、美術館では企画展「中川一政美術館の玉手箱」を2025年1月19日(日)まで開催しており、展示作品の解説を中心としたギャラリートークを11月9日(土)・23日(土)に予定しています。皆様、どうぞお越しください。

第23回真鶴空き家勉強会

◆テーマ

「空き家と移住のマッチング」

空き家の所有者と、移住希望者にアンケートを取った結果を元に議論します。家に期待すること、人に期待すること、幸せなマッチングとは？

空き家問題と移住定住がなかなか結びついていない現状、少しずつ変えていくことを、一緒に考えてみませんか？どなたでも、お気軽にご参加ください。

◆日時

11月17日(日) 10時～12時

◆場所

コミュニティ真鶴2階

◆協力

中屋 香織さん
(ライフスタイルデザイナー、
宅地建物取引士)

藤井 明香さん(建築士)

◆参加費 500円

◆申し込み 不要

◆主催 真鶴空き家勉強会
チーム(有志団体)

◆今後の開催予定

注意：12月21日(土)午前から
12月22日(日)午前に変更します！

Instagram



■問い合わせ

☎090・2631・
9418(藤井)

第14回真鶴町パークゴルフ クラブ大会

◆開催日時 12月5日(木)

8時受付、9時競技開始

◆会場

お林展望公園パークゴルフ場

◆定員 64名

(定員になり次第締切)

◆参加資格

真鶴町パークゴルフクラブ
会員および18歳以上の真鶴
町民の方

◆申込期間

11月1日(金)～11月28日(木)

◆申込方法

お林展望公園パークゴルフ

場受付に設置してある参加
申込書に必要事項を記入し
て申し込み。

◆参加費 1000円

■問い合わせ

真鶴町パークゴルフクラブ
会長 森本 博美

☎090・6174・3463

2024あしがらアートの 森ノ木森の大地祭

◆開催日時

11月16日(土)、17日(日)

9時30分～16時

◆開催場所

神奈川県立足柄ふれあいの村

◆内容

①「世界は一つの美術展」

子どもの描いた作品や家族
で描いた作品(入場無料)

②「森のワークショップ」
(参加材料費あり)

③「フードコード」、 「森の
ショップ」、 「森の音楽」

詳細はホームページをご覧
ください。

<http://art-no-mori.com>

■問い合わせ

NPO法人あしがらアートの
森代表 中野

☎090・5761・5548

みちのぼん

やさしい無添加のぼんを是非。
あの有名なFmヨコハマ
街角リポーター藤田優一さん
も来店！みみまでおいしい
しょくばん、ぎくぎくのめろ
んぱん、季節のたのしいぱん
(11月はかぼちゃふらんす)な
ど、バラエティー豊富にご用
意しております。

お取り置き・ご予約・配達
も可能な範囲内にて行ってお
りますので、お気軽にご連絡
下さい。イベント時のぼんの
注文・ぱん作りの体験会等
のご要望も承っております。

◆営業時間

8時～17時(定休日 木曜)

◆販売場所

*店舗

真鶴町岩674番地29

*毎週金曜日10時～14時は、
情報センター1階喫茶コー
ナーにて販売しています。
(早めに終了する事也有)

*平日夕方は真鶴町役場にて
販売をする事もあります。

■問い合わせ

みちのぼん(中村)

☎080・1052・1718

真鶴歌声の会 12月

ピアノとギターの生伴奏で、
唱歌や歌謡曲などを元気に歌
いましょう。

◆日時 12月12日(木)

10時～11時30分

(受付9時40分)

◆場所

町民センター3階

講義室

◆会費 500円

■予約・問い合わせ

事前予約制・お電話で真鶴
歌声の会 ミヤザワまで

☎080・1138・5317

問診票(もんしんひょう)は、体(からだ)の どこが、いつから 悪(わる)いのか、医者(いしゃ)に 教(おし)える 紙(かみ)です。

病院(びょういん)で書(か)く場合(ばあい)



頭(あたま)が痛(いた)い、
胃(い)が痛(いた)い、など、
体(からだ)の具合(ぐあい)
が悪(わる)いとき、病院(び
ょういん)に行(い)きます。



まずは、病院(びょういん)の
受付(うけつけ)で 健康保
険証(けんこう ほけんしょ
う)を 出(だ)します。



病院(びょういん)の、受付
(うけつけ)で 問診票(も
んしんひょう)をもらって、
自分(じぶん)で 書(か)き
ます。



問診票(もんしんひょう)
を書(か)いたら、医者(い
しゃ)に 診(み)てもらい
ます。

プリントして持(も)っていく場合(ばあい)

自分(じぶん)で 問診票(もんしんひょう)を プリントして、体(からだ)の
悪(わる)いところを 書(か)いて、病院(びょういん)へ 持(も)っていく
ことも できます。日本語(にほんご)で書(か)くのが 難(むずか)しい時
(とき)は、いろいろな国(くに)の言葉(ことば)の問診票(もんしんひょう)
を ￥0で パソコンやスマホからダウンロードして、書(か)くことがで
きます。

いろいろな国(くに)の言葉(ことば)の
問診票(もんしんひょう)のリンクはこちら↓
<https://kifjp.org/medical/>



通訳(つうやく)が
必要(ひつよう)な
人(ひと)

病院(びょういん)で 通訳(つうやく)が 必要(ひつよう)な人(ひと)は、「多言語
支援(たげんご しえん) センター かながわ」へ 電話(でんわ)してください。
通訳(つうやく)を使(つか)えます。



多言語支援(たげんご しえん) センター かながわ
☎ 電話(でんわ)045-316-2770

真鶴(まなづる)にある
病院(びょういん)



真鶴町国民健康保険診療所(まなづる
まち こくみん けんこう ほけん しんりょ
うじょ)
☎ 電話(でんわ):0465-68-2191

真鶴(まなづる)にある
歯医者(はいしゃ)



こしみず歯科(しか)医院(いいん)
☎ 電話(でんわ):0465-46-7017



平間(ひらま)歯科(しか)真鶴(まなづる)
医院(いいん)
☎ 電話(でんわ):0465-68-0648

*行(い)く前(まえ)に 電話(でんわ)で 予約(よやく)
が必要(ひつよう)です。

【翻訳】まなづる国際交流協会

湯河原町消防本部からのお知らせ あなたのお住まいに住宅用火災警報器は設置されていますか？



湯河原町火災予防条例により、すべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅用火災警報器は、火災の早期発見に大変有効です。まだ設置していない家庭は、早急に設置し、大切な家族を火災から守りましょう。

設置する場所

煙感知式の住宅用火災警報器を全ての寝室と階段の上部（2階以上に寝室として使用する部屋がある場合）に取り付けます。アパートや職員寮などの共同住宅で、設置して良いか分からない場合は、建物の所有者などに相談してください。

なお、台所や居室への設置義務はありませんが、設置するとより安全です。

販売している場所

ホームセンター、防災用品店、電気店、家電量販店などで販売しています。また警報器のリースをする業者もあります。

悪質訪問販売に注意

役場職員、消防職員、消防団員が訪問販売することはありません。また、消防本部が特定の業者に販売を委託することはありません。

電池切れに注意

住宅用火災警報器に内蔵されている電池の寿命は約10年とされています。設置している住宅用火災警報器が、火災でない時に鳴動したり、ランプが点滅した場合には、電池の容量が少なくなっているサインかもしれません。定期的に点検しましょう。

設置・交換を支援します

住宅用火災警報器は、寝室などの天井や壁面に、ビスなどで簡単に取り付けできます。ご自身で設置・交換ができない場合は、消防職員が取り付けの支援をしますので、気軽に相談してください。

問い合わせ

湯河原町消防本部警防課
予防係
☎ 0465・60・0177

秋の火災予防運動 11月9日(土)～11月15日(金)

2024年度全国統一防火標語「守りたい 未来があるから 火の用心」

リチウムイオン蓄電池からの火災を防ぎましょう

近年、リチウムイオン蓄電池（モバイルバッテリーや電動工具用バッテリー等）からの発火による火災が著しく増加しています。電化製品の使用中や充電中の火災を始め、蓄電池の誤った廃棄方法によるゴミ収集車やゴミ処理施設での火災等を防ぐため、次の点に注意しましょう。

- 取扱説明書をよく確認する
- 衝撃を与えないよう使用し、みだりに分解しない
- 純製のバッテリーを使用する
- 充電の際は不燃性のケースに入れる等をして充電する
- 充電電圧を確認し、バッテリーと同一メーカーの充電器で充電する
- 膨張した、充電できない、バッテリーの減りが早い、充電中に熱くなる等の異常がある場合は使用や充電をやめ、メーカーや販売店に相談する
- かばんの中等、熱がこもりやすい環境での使用を控える
- 万が一の被害を防ぐため、不燃性のケース等に収納する
- 処分の際も製品の取扱説明書と町のごみ回収方法をよく確認する

万が一発火した場合は、火花が収まってから消火器や大量の水で消火し、同時に119番通報をしてください。



《一般書》

- 海風 今野 敏/著
■空き家の法律と税金と管理がわかる本
コンデックス情報研究所/編
■ビジュアル再現 平安京
梶川 敏夫/著

《児童書》

- すごい人の10歳図鑑 齋藤 孝/著
■わかったさんのスイートポテト
寺村 輝夫/原案、永井 郁子/作絵
■もぐらけんせつ ぼんぼこでらのおまつり
長崎 真悟/著
■タコのなぞ 池田 譲/著
■はっぱのおてがみ
荻田 澄子/作、宮野 聡子/絵
■パンどろぼうのとりんごかめん
柴田 ケイコ/著
■絵で見て楽しい! はじめての和の音楽
上野 哲生/著

※10月から、随時入っています。便利なインターネット予約をご利用ください。

今月のおすすめ

パンどろぼうのとりんごかめん
柴田 ケイコ/著

パンを届けにきたコッコ農園が、何者かに荒らされていることを知ったパンどろぼう。見回りに出かけ、犯人のイノシシ兄弟を見つけるが、食べられそうになってしまう。そこに登場したのは…。
「パンどろぼう」シリーズ第6弾。

おはなし会

日時：11月9日(土)11時～11時30分
場所：情報センター地下1階
多目的スタジオ

問い合わせ：まなづる図書館
☎0465-68-6326

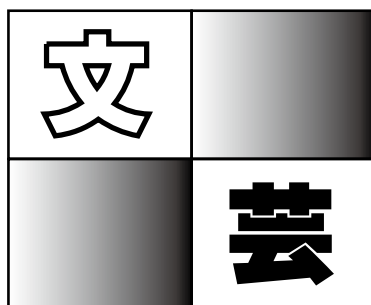
公共施設11月の休館

まなづる図書館 ☎68-6326
真鶴地域情報センター ☎68-1111

5日(火)、11日(月)、
18日(月)、25日(月)

町民センター ☎内線440

4日(月)、11日(月)、
18日(月)、25日(月)



<真鶴短歌会>

ひとりでは行けぬ故郷老いらくの父母の遺影
長押にゑまふ 清海アイ子
黒々と両掌に余る「すみやき」の謀るがに沁む
疎まれし魚は 神田眞三
耳に添ふピアス姿に現るる末は博士かわれが男
孫は 田所仙子
いういうと親子の猿が横切り貼り付けられ
しごとく仔は背に 新田領子
両手上げ絮毛のゆくへ追ふ孫の声きらかに
秋空に散る 湯川律子

手足伸ばし寝入る幸せ涼風の入りくる室に虫
のこゑ澄む 竹林初江
車椅子ラグビー監督に生きる人金メダル享く
教え子仰ぐ 中村みほ子
精検をすすめる医師のこゑ遠くメール見てを
り猫の死せるを 川崎善子
宿痾とふことば宿らせ経にし歳 門の芙蓉は
けふも涼しげ 温井松代

真鶴町俳句協会

新秋の水面を過ぎる風の影
色増して車窓流るる稲穂かな
終戦日夕日の残る浜に座す
富士五合風の形の樹々の秋

都 作
千恵子
せつ子
珠 絵

万物が揺さぶられるや大風禍
爽やかに楠残る資料館
句作ゆきづまり秋扇置きにけり
折り鶴に息を吹き込む十三夜

直 美
英 一
園 子
桂 子

投稿

義姉百寿長旅語る敬老会
アルバムのセピアの母はまことに吾
鶏頭の誠に紅き野分あと
さよならと蟬のね消える鈴の声
夕暮れの風が吹きぬけ秋近し

保 夫
翠 明
圭
灯
文 子

お誕生

氏 名 保護者 (地 区)

濱田 雅空 濱田 翔太(岩中央)
濱田 晴空 濱田 幸美(岩中央)
濱田 瑛善 濱田 幸美(岩中央)
御守 御守 亮・珠里(東)

お悔やみ

氏 名 歳 世帯主 (地 区)

青木 照雄 97 (みさき)

※9月1日～9月30日受付分の掲載了承者のみ掲載しています。(敬称略)



いそひよカレンダー

11月

1 金	町民文化祭/～11月3日まで/町民センター 町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階	可燃物	17 日	★中川一政美術館町民無料デー★ ★真鶴町 家庭の日★ 休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
2 土			18 月	可燃物
3 日	休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30		19 火	カン
4 月	休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30	可燃物	20 水	可燃物
5 火		カン	21 木	成人学級②/13:30～15:30/町民センター 地域サロン 和楽/10:00～12:00/観光協会2階 育児セミナー/10:00～11:30/町民センター
6 水	運動倶楽部/10:00～11:30/町民センター	可燃物	22 金	地域サロン 真輪/10:00～11:30/町民センター 町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階
7 木		新聞・雑誌	23 土	公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター小田原西地区無料相談会 /13:00～15:00/町民センター2階 第3会議室 ★中川一政美術館町民無料デー★ギャラリートーク/14:00～14:30
8 金	地域サロン にこにこ/10:00～12:00/町民センター 生き生き健康相談/9:30～11:30/情報センター1階 町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 まなづるオレンジカフェ /13:00～15:00/情報センター1階	可燃物	24 日	真鶴なびら市/10:00～13:00/真鶴海岸壁広場 休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30
9 土	真鶴よさこい大漁フェスティバル/10:00～/真鶴港 ★中川一政美術館町民無料デー★ギャラリートーク/14:00～14:30		25 月	可燃物
10 日	休日・急患診療所/小田原市保健センター(TEL0465-47-0823) 受付時間8:30～15:30		26 火	出張福祉相談会/10:00～12:00/町民センター ピン・ペットボトル
11 月		可燃物	27 水	まなっこひろばおたんじょうびかい /10:00～11:00/町民センター はつらつ元気塾/10:00～11:30/町民センター
12 火	すくすく子育て相談/予約制/町民センター 乳幼児歯科健康診査/13:00～14:00/町民センター 住民相談/10:00～15:00/町民センター	ピン・ペットボトル	28 木	地域サロン きずな/10:00～12:00/旧保健センター 粗大・不燃物
13 水	成人学級①/10:00～11:30/町民センター 4か月、8・9か月児健診/13:00～13:20 /町民センター おもちゃ病院/11:30～12:00/町民センター	可燃物	29 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 可燃物
14 木	地域サロン 和み/10:00～11:30/岩地区集会所	粗大・不燃物	30 土	
15 金	町の保健室/10:00～15:00/情報センター1階 地域サロン 真輪/10:00～11:30/町民センター	可燃物		
16 土				ぼうさい まなづる 防災行政無線自動応答テレホンサービス TEL0465-69-1890(通話料有料) 夜間急患問い合わせ/湯河原消防署(TEL0465-60-0119)

人口と世帯

令和6年10月1日現在
(住民基本台帳法による)

男	3,075(－ 7)
女	3,521(－ 10)
計	6,596(－ 17)
世帯	3,390(－ 6)

()内は前月比

1人1日当たりのごみ排出量

今年9月分 1,043 g

昨年9月分 1,102 g

前年度比較 5.4% 減

ごみの分別にご協力をお願いします



今月の納期

国民健康保険税 (8期分) 12月2日
介護保険料 (8期分) 12月2日
後期高齢者医療保険料 (5期分) 12月2日
上下水道料 (11月分) 11月30日

※下水道接続にご協力をお願いします。
※税金などのお支払いは、口座振替をご利用ください。

町の位置:東経139度8分14秒、北緯35度9分30秒(国土地理院より)
町の面積:7.05km²